

# 7. アンケート

---

Questionnaire



## 【1】 教職員対象アンケート

### 1. 【本学教職員対象】弘前大学COC事業に関するアンケートについて 回答結果

【実施期間】 平成29年4月11日(火)～平成29年4月28日(金)

【対象】 弘前大学教員653名・職員292名 計945名

(いずれも非常勤職員を除く)※附属病院・附属学校教職員は対象外

【回答者数】 教員305名 職員239名 計544名

【質問1】 身分をお答えください。

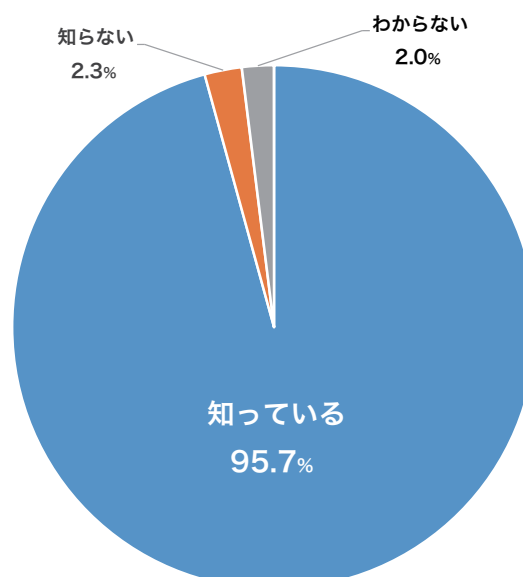
| 身分              | 対象者数 | 回答者数 | 割合    |
|-----------------|------|------|-------|
| 教員（非常勤を除く）      | 653  | 305  | 46.7% |
| 教員以外の職員（非常勤を除く） | 292  | 239  | 81.8% |
| 合計              | 945  | 544  | 57.6% |

【質問2】 弘前大学が、「地域のための大学」として地域に関する教育・研究・社会貢献活動を推進していることを知っていますか。

#### ■ 教員

| 選択肢   | 回答数 | 割合    |
|-------|-----|-------|
| 知っている | 292 | 95.7% |
| 知らない  | 7   | 2.3%  |
| わからない | 6   | 2.0%  |
| 合計    | 305 |       |

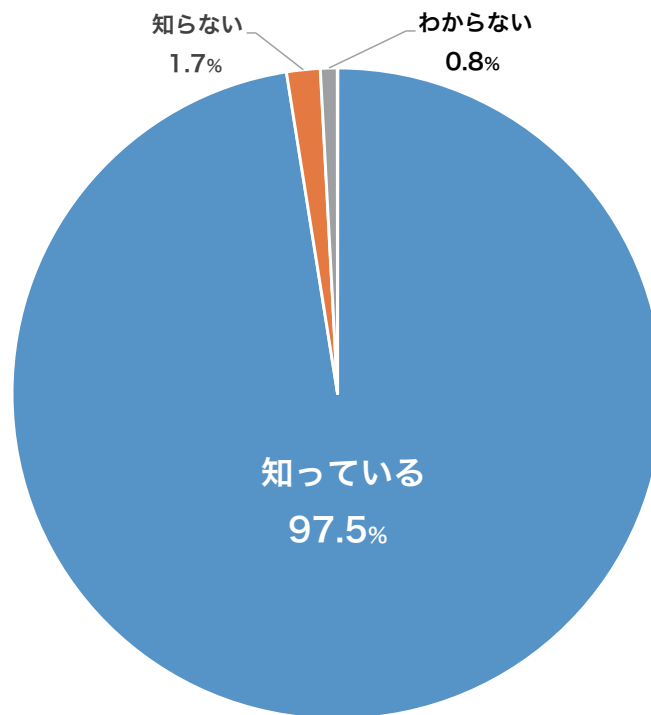
【質問2】 弘前大学が、「地域のための大学」として地域に関する教育・研究・社会貢献活動を推進していることを知っていますか。



■ 教員以外の職員

| 選択肢   | 回答数 | 割合    |
|-------|-----|-------|
| 知っている | 233 | 97.5% |
| 知らない  | 4   | 1.7%  |
| わからない | 2   | 0.8%  |
| 合計    | 239 |       |

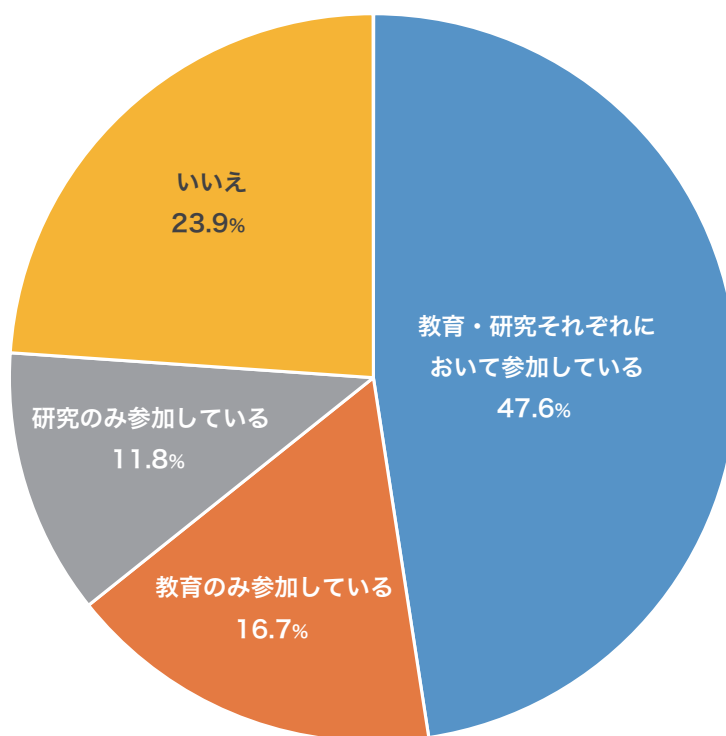
【質問2】 弘前大学が、「地域のための大学」として地域に関する教育・研究・社会貢献活動を推進していることを知っていますか。



【質問3】 「地域のための大学」として、地域を志向した教育・研究に参加していますか。  
(教員のみ回答)

| 選択肢                 | 回答数 | 割合    |
|---------------------|-----|-------|
| 教育・研究それぞれにおいて参加している | 145 | 47.6% |
| 教育のみ参加している          | 51  | 16.7% |
| 研究のみ参加している          | 36  | 11.8% |
| いいえ                 | 73  | 23.9% |
| 合計                  | 305 |       |

【質問3】 「地域のための大学」として、地域を志向した教育・研究に参加していますか。



## 【2】 学生対象アンケート

### 1. 【本学学生・大学院生対象】弘前大学COC事業に関するアンケートについて 回答結果

【実施期間】 平成29年4月10日(月)～平成29年4月21日(金)

【対 象】 弘前大学に在籍する学部生・大学院生 計6,858名

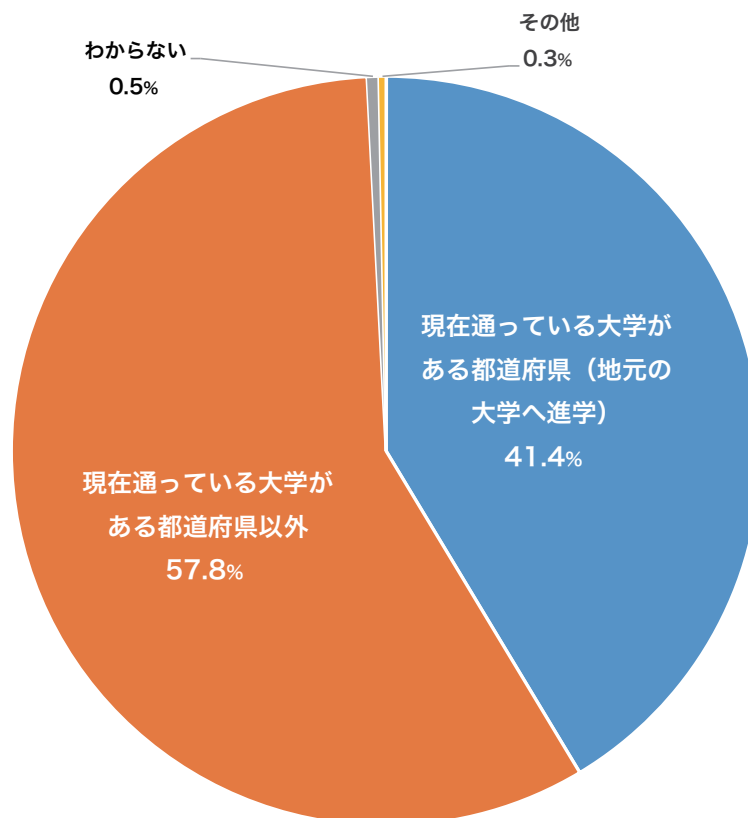
【回答者数】 1,962名 (全学部生・大学院生の28.6%)

【質問1】 あなたの出身(出生地)について、当てはまるもの1つを選んでください。

(回答数 1,962名)

| 選択肢                         | 回答数   | 割合    |
|-----------------------------|-------|-------|
| 現在通っている大学がある都道府県 (地元の大学へ進学) | 811   | 41.4% |
| 現在通っている大学がある都道府県以外          | 1,135 | 57.8% |
| わからない                       | 10    | 0.5%  |
| その他                         | 6     | 0.3%  |
| 合 計                         | 1,962 |       |

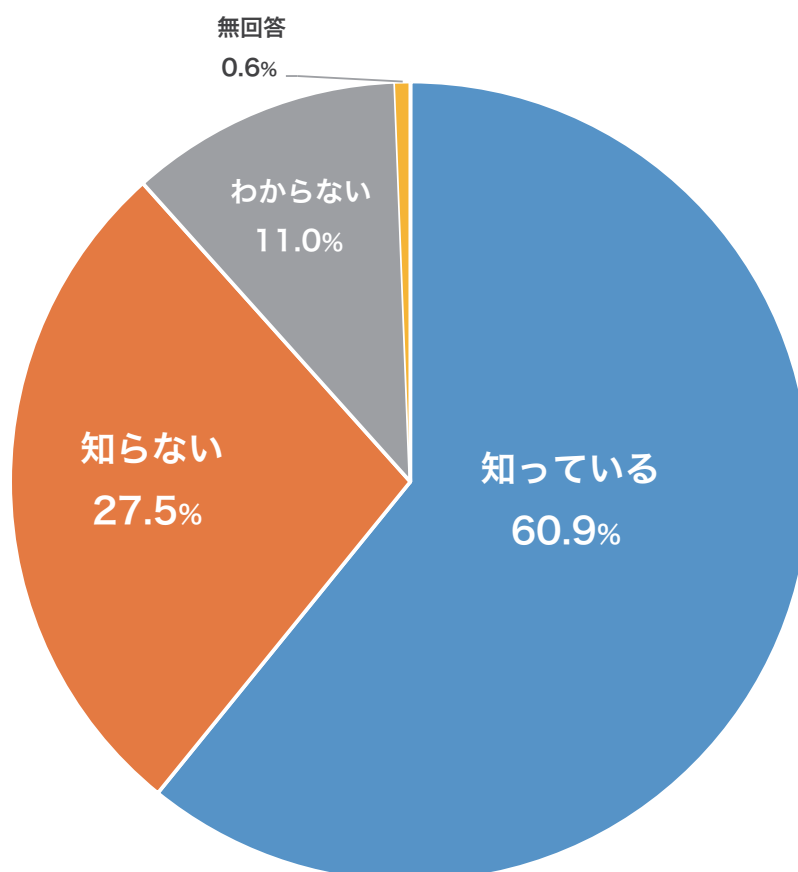
【質問1】 あなたの出身 (出生地) について、当てはまるもの1つを選んでください。



【質問2】 弘前大学が、「地域のための大学」として地域に関する教育・研究・社会貢献活動を推進していることを知っていますか。（回答数 1,950名 無回答12名）

| 選択肢   | 回答数   | 割合    |
|-------|-------|-------|
| 知っている | 1,194 | 60.9% |
| 知らない  | 540   | 27.5% |
| わからない | 216   | 11.0% |
| 無回答   | 12    | 0.6%  |
| 合計    | 1,962 |       |

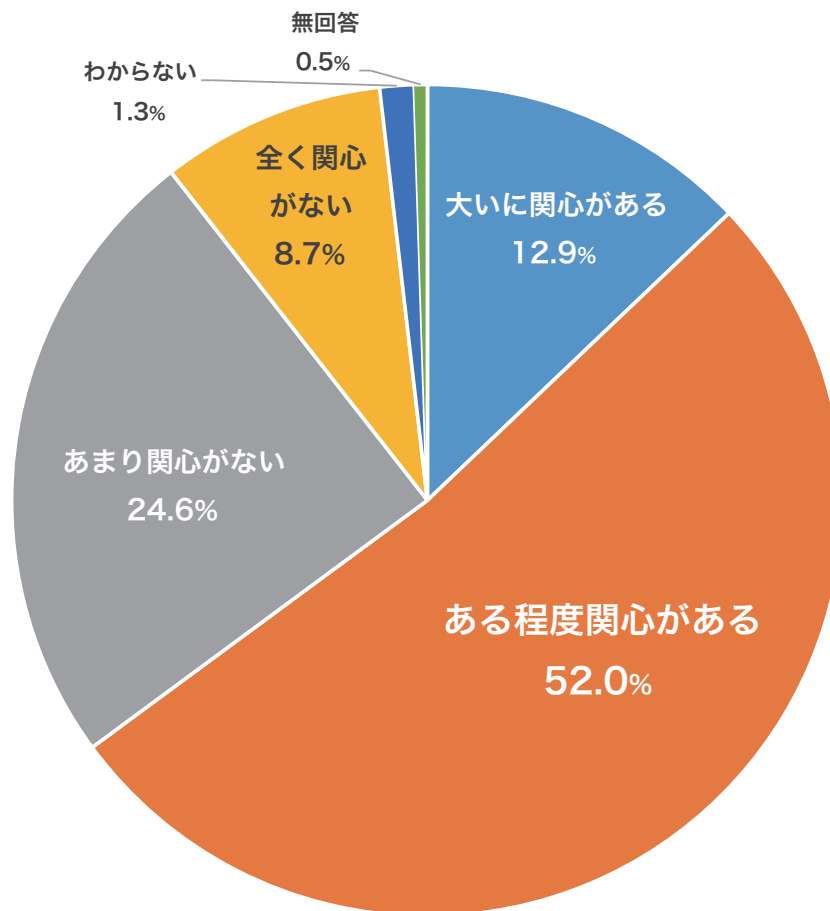
【質問2】 弘前大学が、「地域のための大学」として地域に関する教育・研究・社会貢献活動を推進していることを知っていますか。



【質問3】 青森県の歴史や伝統、自然、経済等について関心がありますか？  
 (回答数 1,952名 無回答10名)

| 選択肢       | 回答数   | 割合    |
|-----------|-------|-------|
| 大いに関心がある  | 253   | 12.9% |
| ある程度関心がある | 1,020 | 52.0% |
| あまり関心がない  | 482   | 24.6% |
| 全く関心がない   | 171   | 8.7%  |
| わからない     | 26    | 1.3%  |
| 無回答       | 10    | 0.5%  |
| 合計        | 1,962 |       |

【質問3】 青森県の歴史や伝統、自然、経済等について関心がありますか？

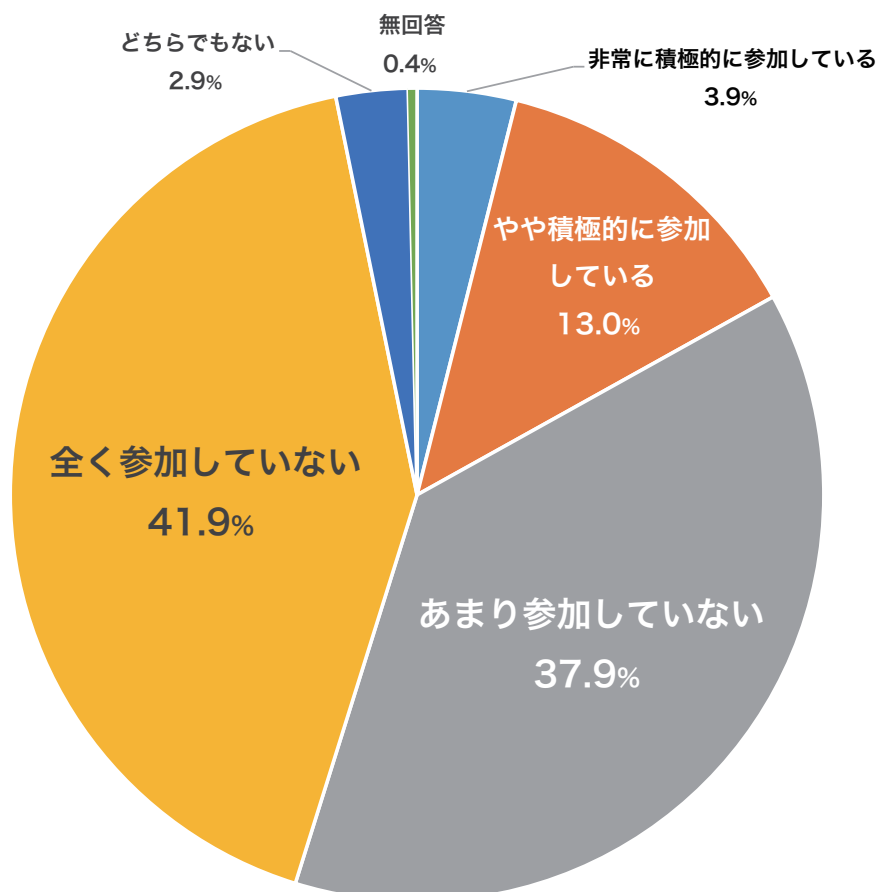




【質問4】 入学後、地域活動にどの程度積極的に参加していますか。  
 (回答数 1,955名 無回答7名)

| 選択肢           | 回答数   | 割合    |
|---------------|-------|-------|
| 非常に積極的に参加している | 77    | 3.9%  |
| やや積極的に参加している  | 255   | 13.0% |
| あまり参加していない    | 744   | 37.9% |
| 全く参加していない     | 823   | 41.9% |
| どちらでもない       | 56    | 2.9%  |
| 無回答           | 7     | 0.4%  |
| 合計            | 1,962 |       |

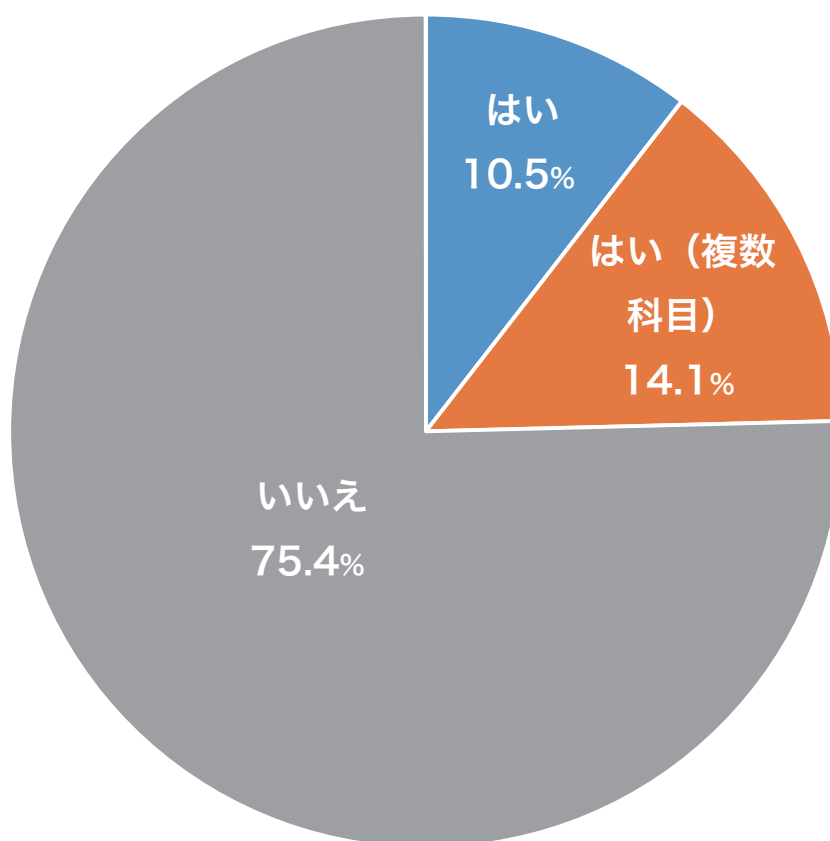
【質問4】 入学後、地域活動にどの程度積極的に参加していますか。



【質問5】 弘前大学が、「地域のための大学」として実施する授業科目を受講したことがありますか。  
 (回答数 1,962名)

| 選択肢       | 回答数   | 割合    |
|-----------|-------|-------|
| はい        | 205   | 10.5% |
| はい (複数科目) | 277   | 14.1% |
| いいえ       | 1,480 | 75.4% |
| 合 計       | 1,962 |       |

【質問5】 弘前大学が、「地域のための大学」として実施する授業科目等を受講したことがありますか。

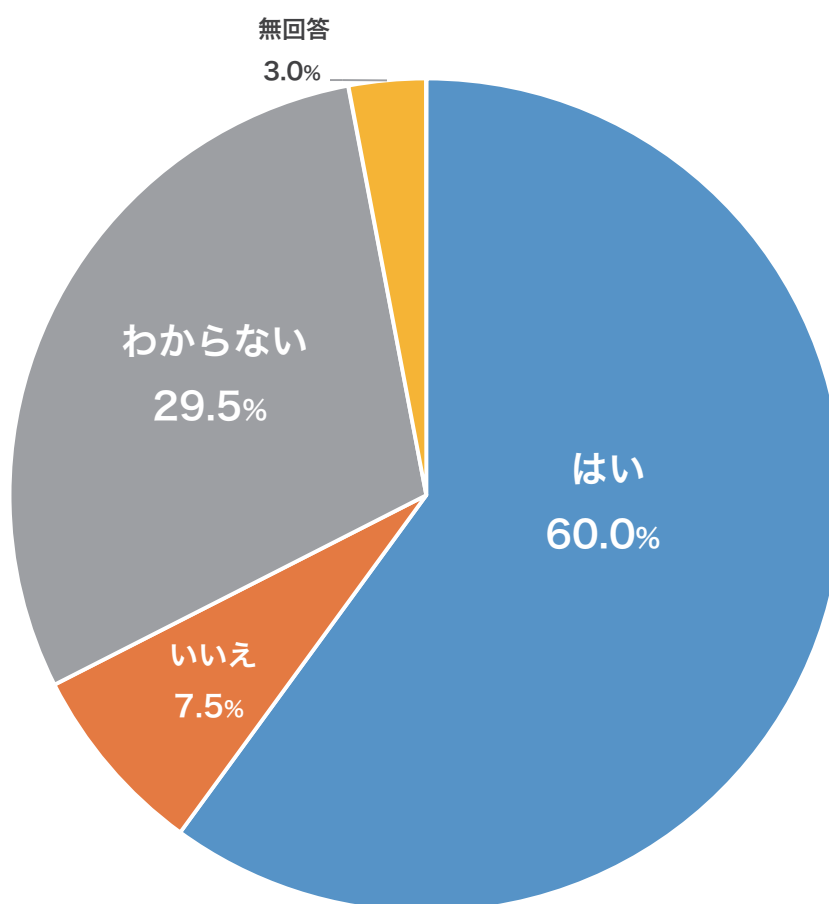


## 【質問6】 ※質問5で“はい”を選択した場合のみ回答

上記科目を受講した結果、課題を含めた地域の現状を把握するとともに、地域の課題解決に役立つ知識・理解・能力は深まりましたか。（回答数 467名 無回答 15名）

| 選択肢   | 回答数 | 割合    |
|-------|-----|-------|
| はい    | 289 | 60.0% |
| いいえ   | 36  | 7.5%  |
| わからない | 142 | 29.5% |
| 無回答   | 15  | 3.0%  |
| 合計    | 482 |       |

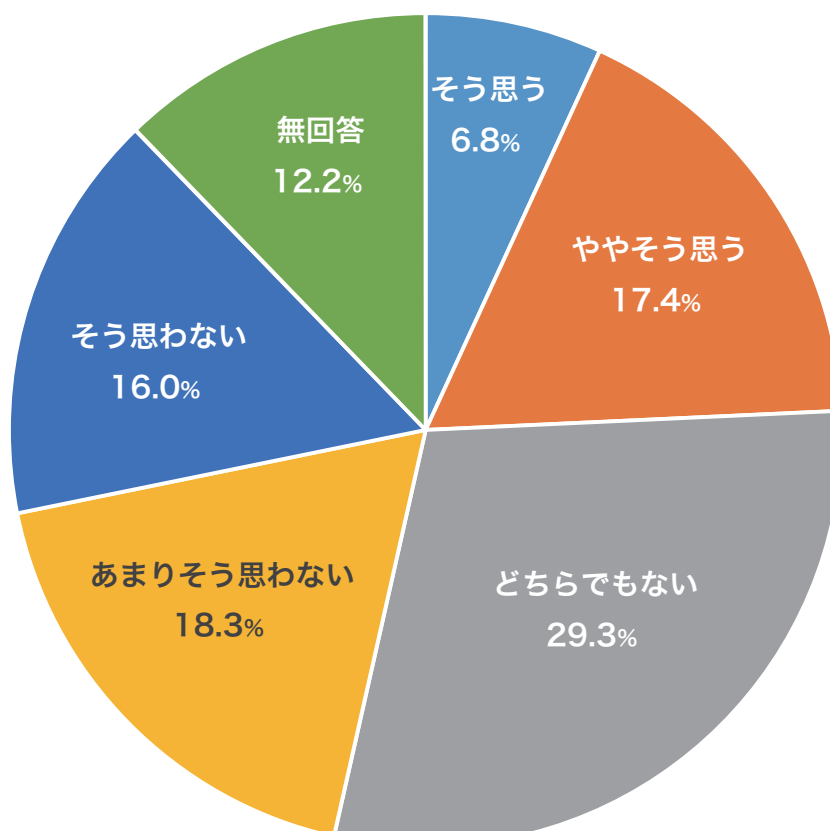
【質問6】 上記科目を受講した結果、課題を含めた地域の現状を把握するとともに、地域の課題解決に役立つ知識・理解・能力は深まりましたか。



【質問7】 ※質問5で“はい”を選択した場合のみ回答  
 上記科目の受講が、青森県の企業や自治体等に就職しようとするきっかけになりましたか。（回答数 423名 無回答 59名）

| 選択肢       | 回答数 | 割合    |
|-----------|-----|-------|
| そう思う      | 33  | 6.8%  |
| ややそう思う    | 84  | 17.4% |
| どちらでもない   | 141 | 29.3% |
| あまりそう思わない | 88  | 18.3% |
| そう思わない    | 77  | 16.0% |
| 無回答       | 59  | 12.2% |
| 合計        | 482 |       |

【質問7】 上記科目の受講が、青森県の企業や自治体等に就職しようとするきっかけになりましたか



## 【質問8】 ※質問5で“はい”を選択した場合のみ回答

その知識・理解・能力を今後どのように活かしていきたいと思いませんか。

(自由記述 回答数 193名)

(抜粋)

- 歴史や文化に触れることができたので、自身の出身地の文化や歴史についても学び、理解を深めたいと思いました。
- 得た知識をベースとし、今後社会においてどのような面でどのような知識が必要かを見極めて活かしていきたい。
- 地方の大学、また地方の人間としての課題解決のために役立たせたい。
- 地元の良さを他県や海外の人との交流の際に伝え、関心を持ってもらう。
- 地元に残る人を増やせるように活かしたい。
- 地域活動に参加する機会があれば活かしていきたい。
- 地域をよりよくするためのアイデアを生み出せるようにしたい。
- 大学生活の中で青森県についての理解が深まった。このことは、将来、自分が就職するうえで参考になると思うし、今まで積極的に参加できなかった地域活動についても講義の中で実態のある程度は知ることができたので将来的に自分が地域活動に参加することの助けになると思う。これからは今までよりも積極的に地域活動に参加していきたい。
- 他の地域から来た人や地元の人と交流する際に講義で得た知識を伝えることで、その知識を広めるようにしたいです。また、講義で学んだことの中で気になることがあれば、積極的に調べるようにし、さらに知識を身に着けるようにしたいと思います。
- 青森県の大学生として、青森県に積極的に貢献していきたいと思えます。
- 青森県の芸術文化の保護や発展に向けた活動に参加するなどして、青森県の良さを青森県民やその他地域の人々に知ってもらえるような活動をしていきたい。
- 青森県で教師として就職する場合、青森県の特性を生かした授業づくりをしていきたいと思う。
- 青森にはまだまだ活かしきれしていない経済資源が豊富に存在しているが、地元民である私たちは気づいていないことが多い。身近な地元特有の文化、慣習、建物、特産物にさらなる価値を見出し、青森の活かし切れていない経済資源を有効活用して地域の経済を活性化していきたい。
- 将来、病院で患者さんとコミュニケーションを図る際の話題などとして活かしていきたい。
- 将来、県内で働きたいと考えているので、そこで活かしていきたいと考えています。
- 就職後のチームによる課題解決が必要な場面で、様々な意見を交えつつ多角的なアプローチをすることに活かしていきたい。
- 授業で学んだ地域の現状について自主学習を深め、それに関連するボランティアや活動への参加を通じて現状を変える一助になりたいと思えます。
- 弘前で就職する際に、大学で学んだことを生かして地域活性化に努めたい。
- 県内で就職した場合の地理的風土や住民感情を理解しつつ、それらを統合してよりよい環境を生み出せるように活かしていきたい。
- もし青森で就職するならその知識を活かした企画をして、青森の魅力を伝えていきたい。
- できる限りこの知識を地域のために活かしていきたいと思う。
- これからも青森県に関心を持ち、課題を考えるきっかけにしていきたい。



文部科学省

# 地(知)の拠点